

校長挨拶

ようこそ、兵庫県立いなみ野特別支援学校ホームページへ
閲覧いただき誠にありがとうございます。



本校は、豊かな自然と田園風景が残り、古くは万葉集に地名が詠まれたこの「いなみ野」に
昭和55年4月「いなみ野養護学校」として開校し、兵庫県播磨東地域の知的障害教育の中核
を担ってまいりました。

新入生が揃う4月中旬には、校舎の南前方にある琴池畔に八重桜の並木が満開となり、地
域の方々とともにその風景を楽しんでおります。

令和2年度には創立40周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和3年度に
記念式典を開催することになりました。限られた中ではありましたが、無事、式典を終えられた
こと厚くお礼申し上げます。

さて、今年度は、本校小学部 91名、中学部 73名、高等部 165名、あおの訪問学級 20
名の合計349名の児童生徒が在籍し、学習や生活に励んでおります。

本校の教育方針として、一人一人の教育的ニーズに基づき、兵庫県が目指す「こころ豊か
で自立する人づくり」及び校訓「明朗・協力・自立」に則り、自分の人生を主体的にたくましく生
き抜く力を獲得するために、個々の能力を最大限に引き出し、自立と社会参加できる調和のと
れた人づくりを目指しております。

播磨東地域のセンター的機能については、地域の学校園への教育相談や巡回相談をより
充実させるとともに、播磨東地域特別支援学校ネットワーク連絡会議や明石・加印地区高等学
校コーディネーターネットワーク連絡会議などと連携・協働していくことで、連携による切れ目な
い一貫した支援体制の構築を図ってまいります。

また、令和4年度から兵庫県版「学校運営協議会」を設置・運営を試行し、「兵庫県版コミュ
ニティ・スクール(いなみ野特別支援学校コミュニティ・スクール)」として、「地域と学校が連携
して推進する教育」を推進し、地域社会による学校支援体制の整備を進めてまいります。

最後に、校歌では「みどりのまなびや」「魚すまなびや」「大地のまなびや」と本校を称して
います。児童生徒、保護者、教職員、地域の皆様にとって、本校が大きな「まなびや」として親し
まれ、校歌の歌詞の末尾にあります「生きる力」を身につけ、「伸びる力」を養い、そして「生きる
喜び」が育むことができる学校づくりに努めてまいります。

引き続き、皆様方のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和4年4月

兵庫県立いなみ野特別支援学校長 高橋 幹夫